

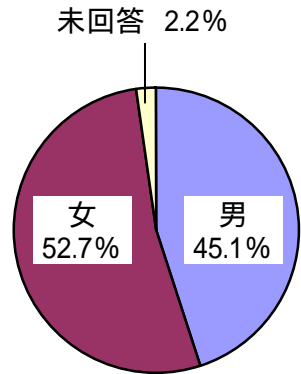
八王子市立中学校給食アンケート結果（保護者）

平成21年7月に八王子市立中学校全37校で中学校給食に関するアンケートを実施しました。今回のアンケートは、お子様からアンケート用紙をお渡しさせていただいたこと、また、提出期間が短かったことからすべての家庭からご回答をいただけたものではありません。しかし、4月から開始した中学校給食に貴重なご意見が寄せられました。今回の結果を参考によりよい中学校給食の運営を目指します。

アンケート概要

対象者	市立各中学校1・2・3年生13,666名の保護者
アンケート提出期間	平成21年7月8日～17日
回答者数	5,089人

中学生が複数人いる家庭もあるため正確な回収率は算出できていません。



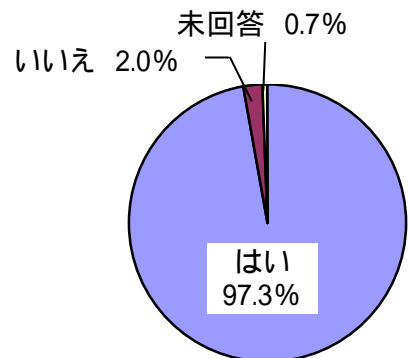
アンケート対象者比率

回答者数	男	女	不明
5,089人	2,294人	2,685人	110人
100.0%	45.1%	52.7%	2.2%

1 中学校給食の申込方法は次のとおりの順番で行いますが、ご存知ですか。

利用者登録を行うことは知っていますか。
(学校又は学事課へ利用者登録書の提出を行います。)

はい	いいえ	未回答
4,951人	103人	35人
97.3%	2.0%	0.7%

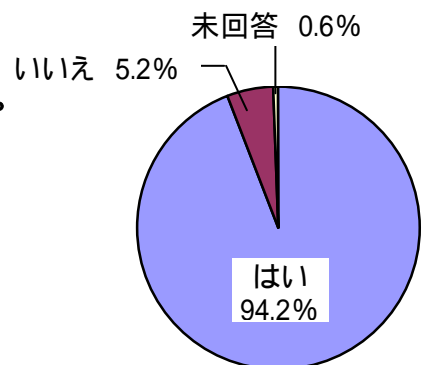


～の申込み手続きについては、回答者の90%以上の方々に認識されていることがわかりました。

アンケート回答者数から、多くの保護者の方に関心を持っていただける給食の情報を発信していく必要があると考えています。

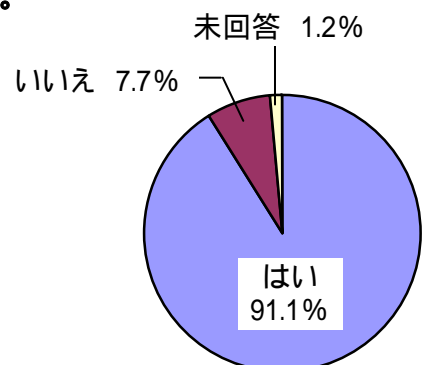
給食費は専用の払込用紙でコンビニで支払うことを知っていますか。

はい	いいえ	未回答
4,793人	264人	32人
94.2%	5.2%	0.6%



給食費の払込みとは別に申込みが必要であることを知っていますか。

はい	いいえ	未回答
4,634人	391人	64人
91.1%	7.7%	1.2%

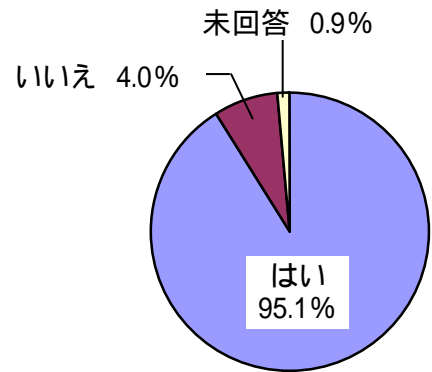


申込みは毎月行うことを知っていますか。
(パソコン、携帯電話、マークシートのいずれかで行います。)

はい	いいえ	未回答
4,842人	204人	43人
95.1%	4.0%	0.9%

95.1%の方が申込みは毎月行うことを知っていますが、学期単位、年単位で申し込みたいという要望がありました。

複数月をまとめて申し込める等、検討を重ね、改善していきます。

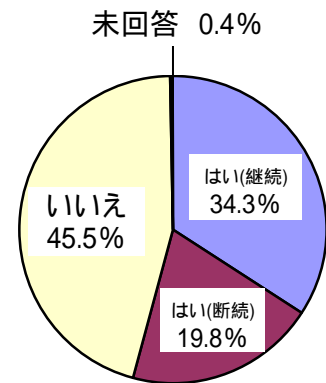


2 今までにお子様は中学校給食を利用したことがありますか。

はい(継続して)	はい(断続的に)	いいえ	未回答
1,744人	1,011人	2,314人	20人
34.3%	19.8%	45.5%	0.4%

継続して又は断続して利用したことがあるご家庭は、54.1%でした。

今まで利用したことがない45.5%の家庭にも利用していただいた上で、中学校給食を理解いただきお弁当か給食かを選択していただきたいと思っています。そのために、現在挙げられている中学校給食の課題に取り組み、充実を図っていく必要があると考えます。



以下、3から10は、2で「はい(継続して)」又は「はい(断続的に)」と答えた人にお答えいただいています。

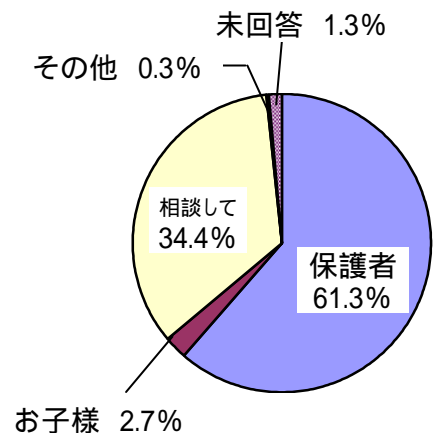
3 中学校給食の申込み手続きをする方はどなたですか。

保護者	お子様	相談して	その他	未回答
1,688人	75人	948人	7人	37人
61.3%	2.7%	34.4%	0.3%	1.3%

保護者の方が主体的に申し込んでいることがわかります。

毎月の献立表や食育だよりを保護者の方とお子様と一緒に読み、昼食選びを行うことも親子のコミュニケーションのひとつになると考えています。

ご家庭から弁当を持参している生徒、申込みをしている生徒、家庭も含めて食や給食に関心をもっていただけるように、食材の安全性など学校給食に関する情報に加え、身体と栄養の関係や食生活などの情報を発信していく必要があると考えました。今後も生徒やご家庭で読んでいただける献立表、食育だよりをお届けできるよう、毎月テーマを設け、掲載内容に工夫をしていきます。



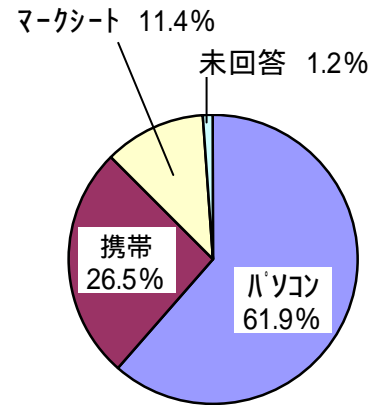
4 毎月の申込みは何で行っていますか。また申込方法は分かりやすいですか。

申込み

パソコン	携帯	マークシート	未回答
1,706人	729人	313人	33人
61.9%	26.5%	11.4%	1.2%

複数回答があるため、100%を超えています。

パソコン又は携帯電話による申込方法を利用されている家庭が88.4%で最も多いことがわかりました。これは、パソコン及び携帯電話は24時間申込みが可能であること、申込期間が長いことが考えられます。

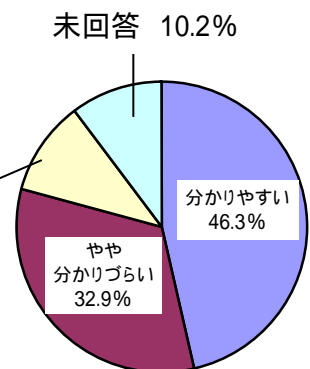


分かりやすさ

分かりやすい	やや分かりづらい	分かりづらい	未回答
1,275人	908人	291人	281人
46.3%	32.9%	10.6%	10.2%

46.3%の方が「分かりやすい」と答えています。未回答を含む約半数の方が「分かりづらい」「やや分かりづらい」と答えています。

分かりづらい 10.6%



給食費の払込み、給食の申込みのシステムについては多くの方にご理解いただいていることがわかりますが、いくつかの課題が考えられます。

携帯電話による申込みについては、携帯電話会社、機種ごとに操作が異なることからパスワード入力分かりづらいことなどが考えられます。マークシートによる申込みについては、記入箇所や方法など、分かりづらい点があることが考えられます。

申込みをスムーズに行っていただけるよう、申込方法の周知、マニュアルの改善を行っていくとともに、直接問い合わせいただいた方には今後も個別に対応していきます。

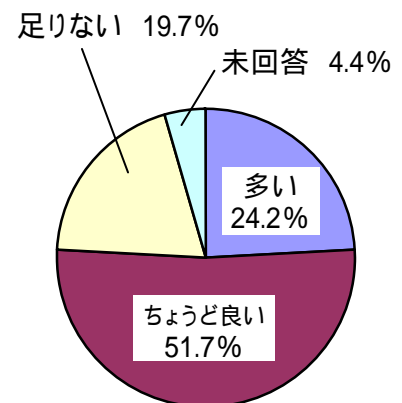
5 お子様から給食の量はどのようにお聞きですか。

ご飯

多い	ちょうど良い	足りない	未回答
668人	1,425人	542人	120人
24.2%	51.7%	19.7%	4.4%

51.7%が「ちょうど良い」と答えていることから、ご飯の量は平均的であると言えます。

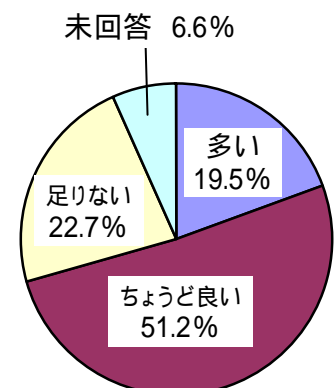
「足りない」と思う方は、ご家庭からおにぎり等をご持参していただく等のご対応をお願いします。



おかず

多い	ちょうど良い	足りない	未回答
538人	1,409人	625人	183人
19.5%	51.2%	22.7%	6.6%

51.2%の方が「ちょうど良い」と答えていることから、おかずの量は平均的であると言えます。



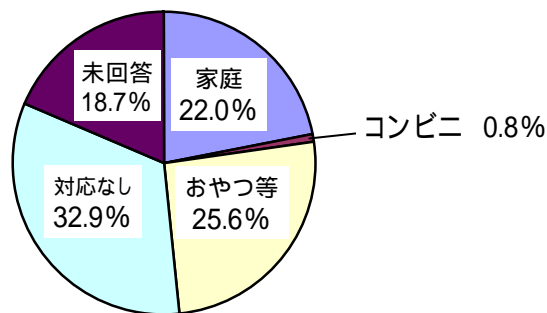
6 5の で「足りない」と答えた人はどのようにご対応されていますか。

家庭から持参	コンビニ等で購入	帰宅後おやつ等	特に対応していない	未回答
168人	6人	196人	252人	143人
22.0%	0.8%	25.6%	32.9%	18.7%

「足りない」と答えたご家庭の22.0%がご家庭からおにぎり等を持参していただいていたり、コンビニ等で購入してきていることがわかりました。

お客様のアンケートでは「足りない」と答えた69.5%が「我慢している」と答えていることからご家庭からおにぎり等を持参することなどのご対応をお子様とご相談していただけたらと思います。

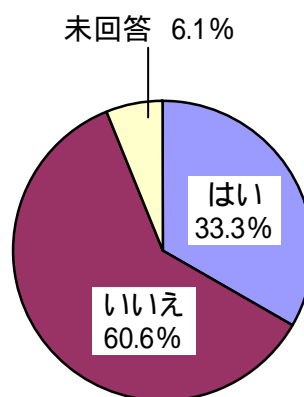
また、帰宅後におやつ等を食べさせているご家庭が25.6%ありましたので、今後はおやつの内容について注目した食生活の情報も発信していきたいと思います。



7 ご飯のおかわりはあった方がいいと思いますか。

はい	いいえ	未回答
919人	1,669人	167人
33.3%	60.6%	6.1%

生徒のアンケートでもおかわりについて「いいえ」と答えたお子様は65.5%ということから、おかわりについては今のところ考えていません。



ご飯、おかずともに平均的な量を提供できていること、おかわりはいらないと思っている方が60.6%もいることから、おかわりの用意については現在のところは考えていません。

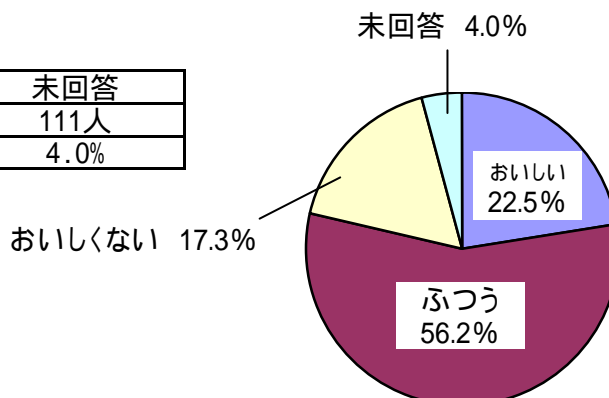
「足りない」と思う生徒はご家庭からおにぎり等の補食を持参していただく対応をお願いします。10月号の食育だよりでは、個人の食べる量を知り、足りない場合の補食の目安についてお伝えしました。今後も食育だよりや給食時間中の教室巡回、試食会などを通して、給食の充実を計っていきます。

8 お子様から給食の味はどのようにお聞きですか。

ご飯

おいしい	ふつう	おいしくない	未回答
619人	1,548人	477人	111人
22.5%	56.2%	17.3%	4.0%

炊き上がったご飯を給食用弁当箱に盛り付け、保温容器に入れて配送しているため、温かい状態で提供しています。そのため、「おいしい」「ふつう」と答えた生徒が78.7%おり、概ね満足していただいていると考えられます。



おかず

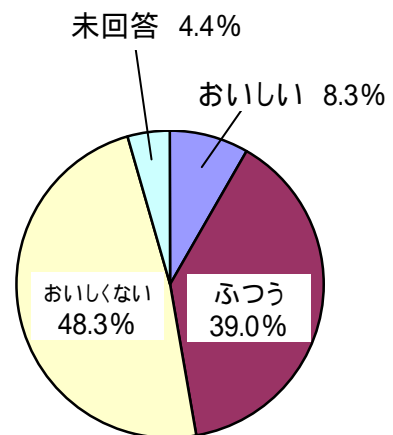
おいしい	ふつう	おいしくない	未回答
229人	1,074人	1,330人	122人
8.3%	39.0%	48.3%	4.4%

「おいしい」「ふつう」と答えた家庭が47.3%でした。

「おいしくない」と答えた家庭が48.3%いることを重く受け止め、今後も味付けや見栄えなども含めて改善していきます。生徒アンケート内の意見から全体的に薄味という感想もありますが、塩分の摂取量は中学生の適正量となっています。食材の旨みや香辛料、香味野菜等を活用し、塩分を抑える工夫をしています。また、1日の献立の中で料理によって味の濃淡をつけ、メリハリが出るようにしています。

今後も塩分摂取量を抑えた中で、おいしいと感じる味付けを工夫していきます。

「おいしくない」理由には「冷たさ」についてのご意見が多くありました。食中毒防止のため、加熱調理後に10 もしくは20 に冷却するよう定められています。八王子市では冷却温度を10 に設定しましたが、4月当初から冷たいという声が多く寄せられたため、八王子市保健所に確認した結果、4月下旬から上限の20 に設定に改善しました。4月から毎日の献立を検食する中で、冷却により、肉や魚が固くなること、脂が浮くことなど料理に影響が出ることがわかりました。現在は毎日の反省を活かし、使用する肉の部位や魚の種類、調理方法に工夫をして献立を立てています。今後もより一層の工夫をしていきます。



9 好きな献立はありますか。また、苦手な献立はありますか。ある場合は、それぞれ3つまで記入してください。

具体的な献立名は少なかったのですが、好きな献立には肉料理、揚げ物、カレー、スパゲティなどが挙げられていました。苦手な献立には野菜、豆、魚、きのこ料理が挙げられていました。また、冷却されていることから、固くなってしまった肉や魚、冷えたカレーを苦手な献立に挙げた方もいました。学校給食には野菜や豆など児童、生徒が苦手とする食材が多く使われており、このことが「おいしくない」という評価にもつながっている一因と考えられます。

苦手な食材も食べやすいように、魚が主菜の場合、副菜に肉を使用した料理を組み合わせるなど1食の給食の中で食材が偏らない献立作成を心がけています。

また、小学校給食から継続し、偏食の弊害や望ましい食事について食育だよりや給食時間中の教室巡回等を通して生徒に伝えていく考えです。

保護者の方からは、家庭の弁当にはどうしてもお子様の好きな食べ物だけを入れてしまいがちですが、給食はいろいろな食材が使われているので食経験や偏食防止にはとても良いというご意見もいただいています。給食は教育の一環として、日本の伝統料理の継承などの食経験の場を担っていますので、今後もお子様の嗜好を考慮し、併せて学校給食本来の目標に沿った献立を作っていきます。

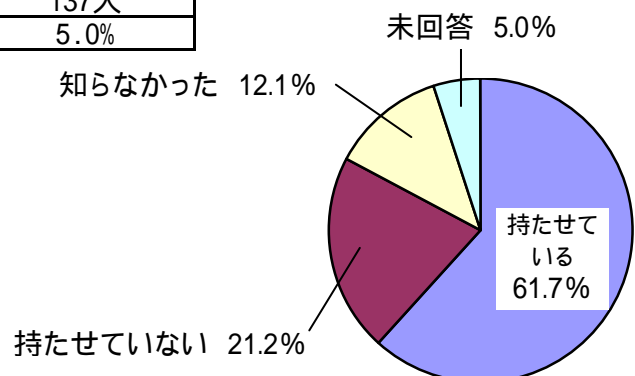
10 献立表にスプーンのマークがある日はお子様にスプーンを持たせていますか。

持たせている	持たせていない	知らなかった	未回答
1,699人	584人	335人	137人
61.7%	21.2%	12.1%	5.0%

スプーンがあった方が食べやすいと思われる献立の日には、今まで献立表にスプーン持参の表示をしていましたが、知らなかった、見えづらいというご意見をいただきました。

10月号から文字で表記するように改善しました。

スプーンは必ず持ってきてくださいというものではありませんので、必要に応じてご家庭でご判断していただきたいと思ひます。



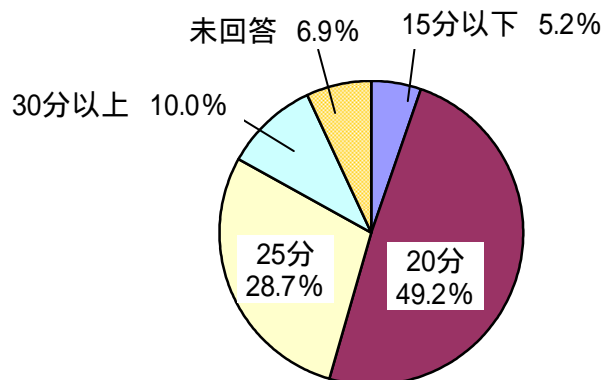
1 1 昼食を食べる時間はどの位が適当だと思いますか。

15分以下	20分	25分	30分以上	未回答
266人	2,502人	1,461人	510人	350人
5.2%	49.2%	28.7%	10.0%	6.9%

結果から、20分～25分が適当と思う保護者が多いことがわかりました。

平成21年度の中学校の平均昼食時間は18.2分であり、この中には準備、食事、片付けが含まれています。

昼食時間確保のため、昼休みとつなげるなど柔軟な対応をしている学校もあります。



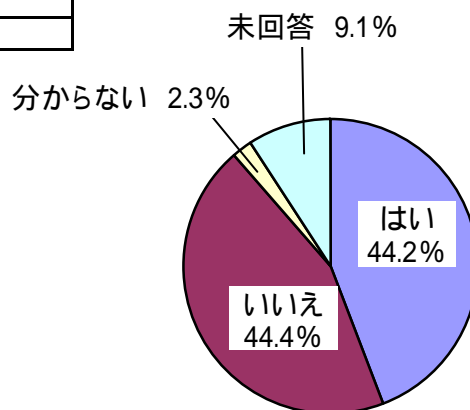
1 2 今後、中学校給食を申し込みますか。

はい	いいえ	分からない	未回答
2,252人	2,260人	115人	462人
44.2%	44.4%	2.3%	9.1%

「いいえ」と答えた理由には、「おいしくない」「おいしくないと聞く」「周囲に申込者が少ない」など申し込みたいが、申し込まない方がいました。

また、家庭からの弁当を持たせたい、他の家族に弁当が必要なためなど「弁当」を理由に挙げた保護者が35.4%いました。

設問5～9で述べたように、現在の問題点を改善し、給食が必要なご家庭の多くの方に申し込みいただけるよう努力してまいります。



1 3 その他、給食について意見や要望がありましたら自由に書いてください。

給食の運営方法について

小学校のような自校方式（学校内に給食調理施設がある）またはセンター方式、親子方式（近隣の小学校で調理し配送する）にし、温かい給食を提供してほしいというご意見をいただきました。また、家庭から弁当を持参する生徒が多いと給食を申し込みたがらない傾向があるため、選択制ではなく全員給食にすることも併せて記入された保護者が多くいました。

自校方式、センター方式、親子方式については、市の財政状況や建築基準法等の問題があり大変困難です。選択制については、家庭からのお弁当も食育の一貫と考えています。

申込期間について

まとめて申し込みたいので学期又は年間単位で継続的に申し込みたい、食べたい日だけ申込みできるように1日単位、当日でも申込みできるようにしてほしいなど様々なご意見がありました。

学校給食は1か月ごとに献立を作成しており、1か月分を食べることで栄養価や食品構成のバランスの取れた食事を取れるように組み立てています。また、食材の発注の都合上、1日単位、急な申込みへの対応は難しいと考えられます。複数月の給食の申込みについては、2月分給食から対応を開始しました。

給食費の支払いについて

小学校のような引き落としを望まれる声がありました。

現在のシステムでは引き落としにすることは難しいですが、今後の検討課題といたします。

この他にも多くのご意見が寄せられました。寄せられた意見を参考によりよい中学校給食を運営していきます。